

## 山口情報芸術センター [YCAM] 展覧会

ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ

## Dance Floor as Study Room—したたかにたゆたう

2024年11月30日(土)～2025年3月15日(土)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

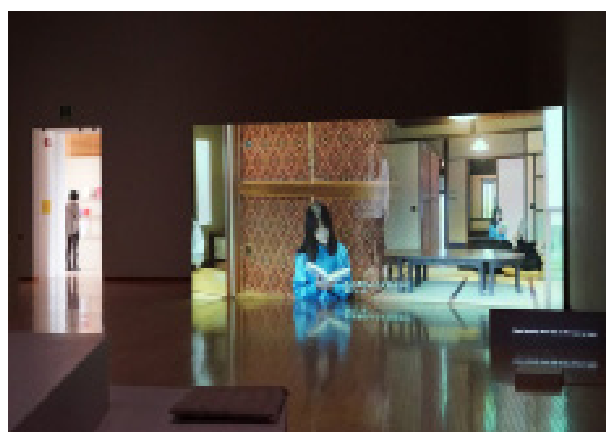
## オランダを代表するアーティスト

## ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフの新作展覧会を開催！

山口情報芸術センター [YCAM] では、オランダの現代美術を代表するアーティストの一人、ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフの新作を発表する展覧会「Dance Floor as Study Room—したたかにたゆたう」を開催します。

ファン・オルデンボルフはこれまで映像作品やインスタレーションを通じて、人種差別、ジェンダー問題、歴史、植民地主義などの支配的言説や権力構造に対峙する作品を発表してきました。特に近年は、日本とオランダ、そしてインドネシアにゆかりのある女性アーティストの研究を進めており、その中には山口ともゆかりの深い、女優で映画監督の田中絹代（1909-1977年）や、作家の林芙美子（1903-1951年）が含まれます。本展では、こうしたアーティストたちに焦点をあて制作した脚本による新作とこれまでに制作された作品のほか、多様な文化や社会を表す装置として、会場をダンスフロアに見立てたインスタレーションを展開します。

植民地主義、家父長制といった支配的な言説や差別から生じる社会的対立と個人の闘いに光をあてた本展は、社会の道徳主体を問いかけることでしよう。この機会にぜひ、ご参加ください。



ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ《彼女たちの》(2022年)  
courtesy of Artist, MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO.

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

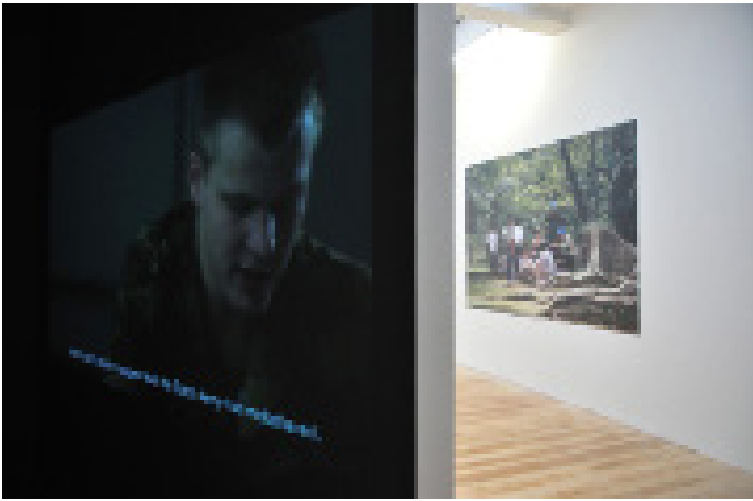
山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: [press@ycam.jp](mailto:press@ycam.jp) ウェブサイト: [www.ycam.jp](http://www.ycam.jp)

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## 国際的に活躍するアーティストと YCAM のコラボレーション



ウェンデルン・ファン・オルデンボルフ 《指示》(2019年)  
courtesy of Artist,

YCAMは、開館以来、メディア・テクノロジーを応用した新たな表現の探求を活動の軸に据えており、これまでに三上晴子、エキソニモ、坂本龍一、カールステン・ニコライ、中谷英二子といった第一線で活躍するアーティストたちとともに多種多様なインスタレーション作品を制作・発表してきました。本展では、オランダを拠点に活動する、アーティストのウェンデルン・ファン・オルデンボルフの新作を発表します。

ファン・オルデンボルフは、近年、東京都現代美術館にて個展(2022年)を開催したほか、2017年にはヴェネチアビエンナーレのオランダ館代表を務めるなど、オランダの現代美術を代表するアーティストの一人として、20年以上に渡り、数々の国際展で映像作品やインスタレーションを発表してきました。

ファン・オルデンボルフの作品に登場する人々はキャストやクルーも含め、映像制作を通じて共に文化、歴史、政治的な社会問題に対峙します。制作中に繰り広げられるリアルな対話は記録されることも多く、それらのコミュニケーションの過程で生じ、交差していく多様な視座や差異が作品に写し出されます。

これまでに、1970年代のブラジルにおける労働組合運動と独裁政権に対する抵抗を描いた《ヴェチ&デイジ》(2012年)や、社会主義の理想と女性の解放について追求した《彼女たちの》(2022年)など多くの作品を発表してきました。本展ではこれに繋がる新作を展示します。

### ウェンデルン・ファン・オルデンボルフ wendelien van oldenborgh

1962年ロッテルダム生まれ、ベルリン在住。人々と協働しシナリオや設定を作り上げる映像制作を、諸形態の作品を生み出すための方法であり言語として探究してきた。主な近年の個展に、「柔らかな舞台」(東京都現代美術館、2022年)、「work, work, work (work)」(ウッチ美術館、ポーランド、2021年)、「tono lengua boca」(Fabra i Coats、スペイン、2020年/ドス・デ・マヨ・アートセンター、マドリッド、2019-2021年)、「Cinema Olanda」(ヴェネチアビエンナーレ オランダ館、イタリア、2017年)など。主な近年のグループ展に、ソズビーク20->24(オランダ、2021年)、シカゴ建築ビエンナーレ(アメリカ、2019年)、世界文化の家(ドイツ、2019年)、シンガポールビエンナーレ(2019年)、あいちトリエンナーレ(2016年)、キーウビエンナーレ(ウクライナ、2015年)など。



Credit: Jakub Danilewicz  
courtesy of Artist,

## ダンスフロアとスタディールームをキーワードに展開する、多彩なプログラム

本展の邦題「したたかにたゆたう」は、他者からの圧力に対し、暴力を用いずに立ち向かう術を探り、何ものにも分類されない意思に根差した自由な状態を表しています。展覧会会場では、人種差別やジェンダー問題、歴史、植民地主義といった支配的な言説や権力構造をもつテーマに映像を通して対峙した新作を含む、4つの作品を公開します。

本展で公開となる新作は、1930年代から50年代にかけて日本、オランダ、インドネシアで活躍した田中絹代、林芙美子、ベブ・ファイク（1905-1991年）、ラトナ・アスマラ（1913-1968年）、スワルシ・ドジョジョプスピト（1912-1977年）といった女性たちにインスピレーションを受け、制作されました。彼女たちが生きた時代のインドネシアは、オランダと日本の植民地支配下であり、政治や生活環境が大きく変化した時代でもありました。作品は、抑圧的な体制下での個人の闘争に焦点をあてることで、女性たちのもつ共通点や今日まで連なる人種差別やジェンダー問題といった課題の根本を問いかけます。

また、会場には展覧会テーマにちなんでクィア文化に触発された「ダンスフロア」を取り入れた展示構造を制作し、展覧会テーマを体現したインスタレーションを展開します。

このほかにも会期中はYCAMがこれまでに培ってきたワークショップ開発のノウハウを駆使し、他分野の識者、研究者、アーティストなどを招きおこなうトークイベントや対話型観賞イベント、読書会など展覧会の鑑賞体験を深めるための多彩な関連イベントを開催します。

展覧会タイトルにもある、「ダンスフロア」と「スタディールーム」をキーワードに心身を通じて観察し、体験することで展覧会テーマが体現できるプログラム構成となっています。

### 一緒に考えるミーティング

展覧会テーマにちなんだ知識とアイデアを持つゲストが会場内に集い、レクチャー形式で参加者とともに考えるミーティングイベントです。

### ほんのよるかい

展覧会テーマにちなんだ本を読み、感想を話す読書会です。



展覧会「あそべる図書館 — Speculative Library」の関連イベントとして実施した「一緒に考えるミーティング」の様子  
(2022年) 写真：塩見浩介

## 開催概要

ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ

## Dance Floor as Study Roomーしたたかにたゆたう

2024年11月30日(土)～2025年3月15日(土) 10:00～19:00

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日(日)～1月3日(金)、

2月26日(水)、3月6日(木) 入場無料

※①～③のイベント開催中は作品をご鑑賞いただけません。

主催:山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援:山口市教育委員会

助成:令和6年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

技術協力:YCAM InterLab

企画制作:山口情報芸術センター [YCAM]

キュレーション:レオナルド・バルトロメウス

## 関連イベント

## ①アーティストトーク ※逐次通訳有

2024年11月30日(土) 14:00～16:00

登壇:ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ

会場:スタジオA 参加無料(要申込) 定員:30名

## ②クロージングトーク ※逐次通訳有

2025年3月15日(土) 17:00～19:00

登壇:ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ(オンライン)

会場:スタジオA 参加無料(要申込) 定員:30名

## ③一緒に考えるミーティング

2024年12月22日(日)

登壇者:イフクキョウコ(ダンサー)、笹本龍史(ダンサー・振付家)

2025年1月25日(土)

登壇者:長嶋りかこ(デザイナー)

2025年2月15日(土)

登壇者:アンドロメダ(マルチ・アーティスト・編集者)

各回:14:00～16:00

参加無料(要申込) 対象:高校生以上 定員:各回30名

会場:スタジオA

## ④ギャラリーツアー

2024年12月22日(日)、2025年1月12日(日)、18日(土)、

2月2日(日)、15日(土)、3月8日(土)

各回:13:00～13:45

集合場所:ホワイエ 参加無料(要申込)

定員:各回15名

## ■ 申込方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト:

[www.ycam.jp](http://www.ycam.jp)

## ⑤サンカクトーク

2024年12月1日(日)、21日(土)、2025年1月26日

(日)、2月16日(日)

各回:13:00～15:00

集合場所:ホワイエ

参加無料(要申込) 対象:13歳以上

定員:各回8名

筆記を用いた鑑賞会

## ⑥ほんのよるかい

2024年12月6日(金)、20日(金)、2025年1月24日

(金)、2月14日(金)、3月7日(金)

各回:19:00～21:00

集合場所:ホワイエ

参加無料(要申込) 対象:高校生以上

定員:各回6名

本の感想をシェアする読書会

※ 終了時間はYCAM閉館後となります

## 同時開催のイベント

山内祥太+YCAM パフォーマンス&amp;インスタレーション

「匂いのモニュメント 忘れ去られたエロス」

2025年1月11日(土)、12日(日)、18日(土)、19日(日)

会場:山口情報芸術センター[YCAM]スタジオB